

## 仕 様 書

### 1. 件名

令和8年度 消防用設備等点検

### 2. 概要

本業務は、本事務所および空港北町出張所の消防用設備の機器点検・総合点検を行うものである。

### 3. 履行場所

北九州港湾・空港整備事務所  
空港北町出張所

北九州市門司区西海岸1-4-40  
北九州市小倉南区空港北町6

### 4. 履行期間

契約締結日から令和9年3月19日まで

|        |      |     |
|--------|------|-----|
| 実施予定時期 | 機器点検 | 9月頃 |
|        | 総合点検 | 3月頃 |

### 5. 業務内容

| 項目                          | 内容                                       | 数量         | 備考                                                                                         |
|-----------------------------|------------------------------------------|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和8年度 消防用設備等点検              |                                          | 1 式        |                                                                                            |
| 消防用設備等点検<br>【北九州港湾・空港整備事務所】 | 消火器具<br>自動火災報知設備                         | 1 式<br>1 式 | ABC粉末 12本<br>感知器<br>差動式スポット型 37個<br>定温式スポット型 6個<br>煙式スポット型光電式非蓄積 7個<br>地区音響装置 3個<br>発信機 3個 |
| 【空港北町出張所】                   | 防火設備(防火戸等)                               | 1 式        | 防火戸 5枚<br>シャッター 1枚                                                                         |
|                             | 消火器具                                     | 1 式        | ABC粉末 5本<br>2本 自動車用                                                                        |
| 報告書作成                       | 機器点検分<br>総合点検分<br>修繕・取替を要する設備<br>についての報告 | 1 式        |                                                                                            |

### 6. 仕様

- (1)点検上、当然実施しなければならないもの、また、発注者から特に指示した事項については、本仕様書に記載のないものでも実施しなければならない。
- (2)点検に当たっては関係法令等に従い、業務を行うものとする。
- (3)点検を担当する者は、消防設備士又は消防設備点検の資格を有する者とする。(以下「技術者」という。) なお、受注者は、上記資格を有することを確認できる書面を提出するものとする。
- (4)受注者は、点検を実施するにあたり予め日程を決定し、当局職員に通知しなければならない。
- (5)発注者は、技術者に不適格と認められる者があるときは、その事由を明示して受注者に交替を求めることができる。
- (6)技術者は、一定の服装及び標示をし、受注者の技術者であることを明確にしなければならない。

### 7. 点検

- (1)受注者は点検後、「消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書」を作成し、提出しなければならない。
- (2)機器の取扱いについては、注意事項に十分留意して行うものとする。
- (3)技術者は、当局職員と連絡を密にしなければならない。
- (4)故障及び警報に対して、関係部署への連絡をしなければならない。

#### 8. 修繕・取替の費用算定

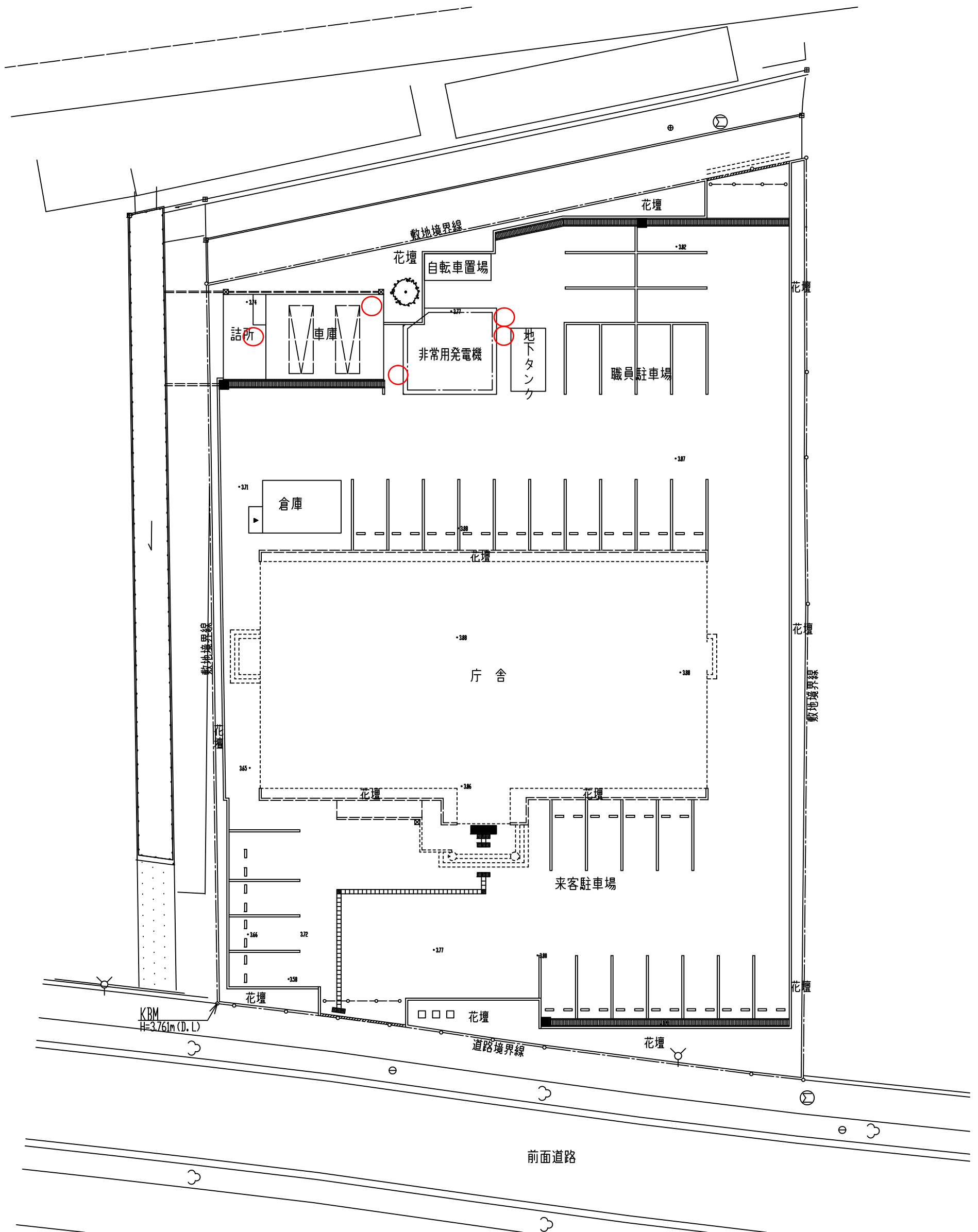
受注者は点検結果に基づき、老朽化・劣化等により修繕・取替を必要とする設備について、必要となる設備の概算算定を行い、見積書を当局職員に提出するものとする。

#### 9. 検査

本業務の検査は、本仕様書に従い点検が実施され、作業報告書および上記見積書が提出されたことの確認をもって検査とする。

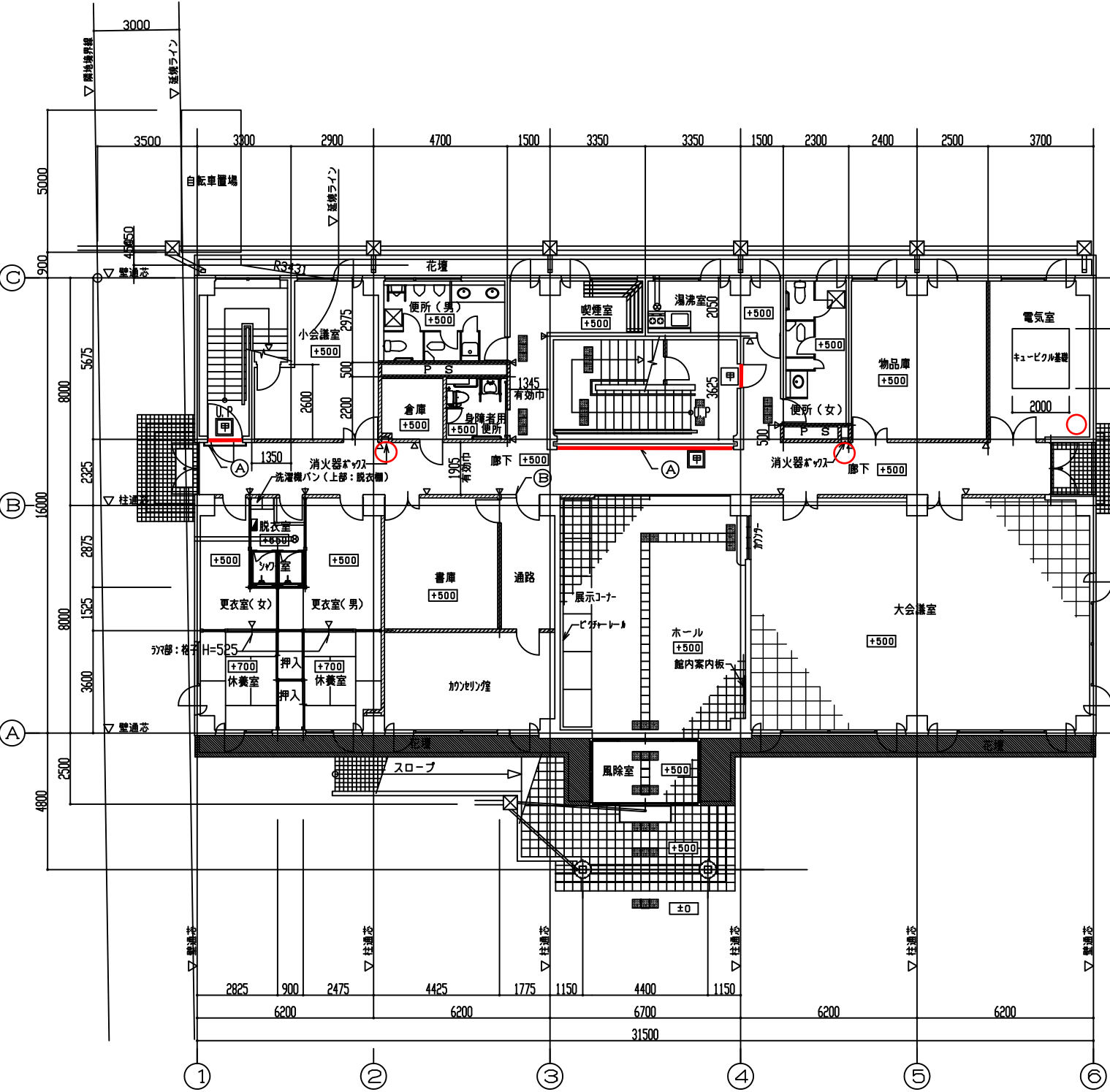
#### 10. その他

- (1) 本業務中に既設工作物等に損傷を与えた場合は速やかに当局職員に報告し、受注者にて原形に復旧するものとする。
- (2) 本業務の実施により知り得た事項を漏洩してはならない。
- (3) 本仕様書に記載なき事項及び本業務の遂行上疑義が生じた場合は、当局職員と協議するものとする。

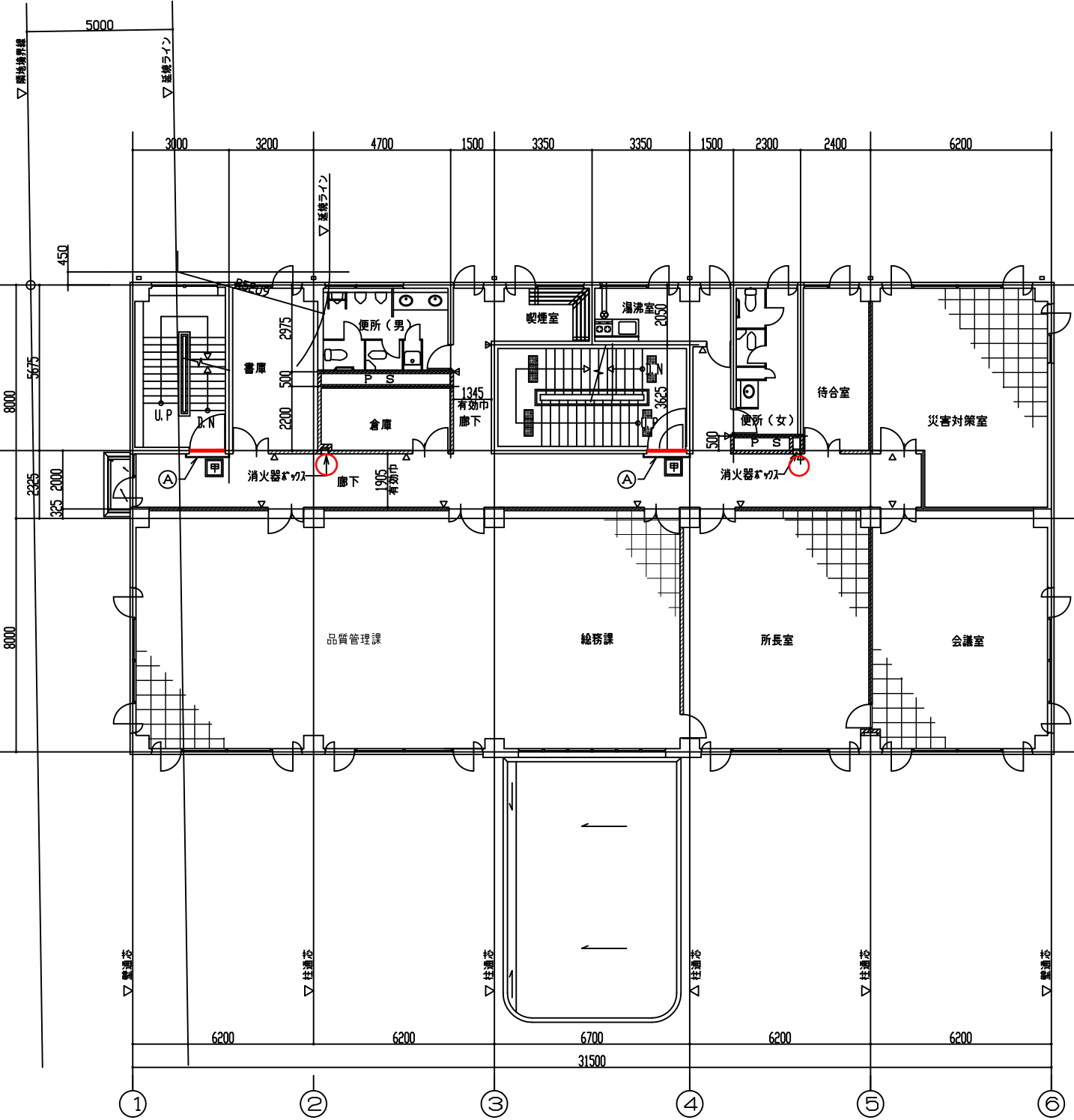


配置図 S=1/250

: 消火器



1階平面図 S=1/100

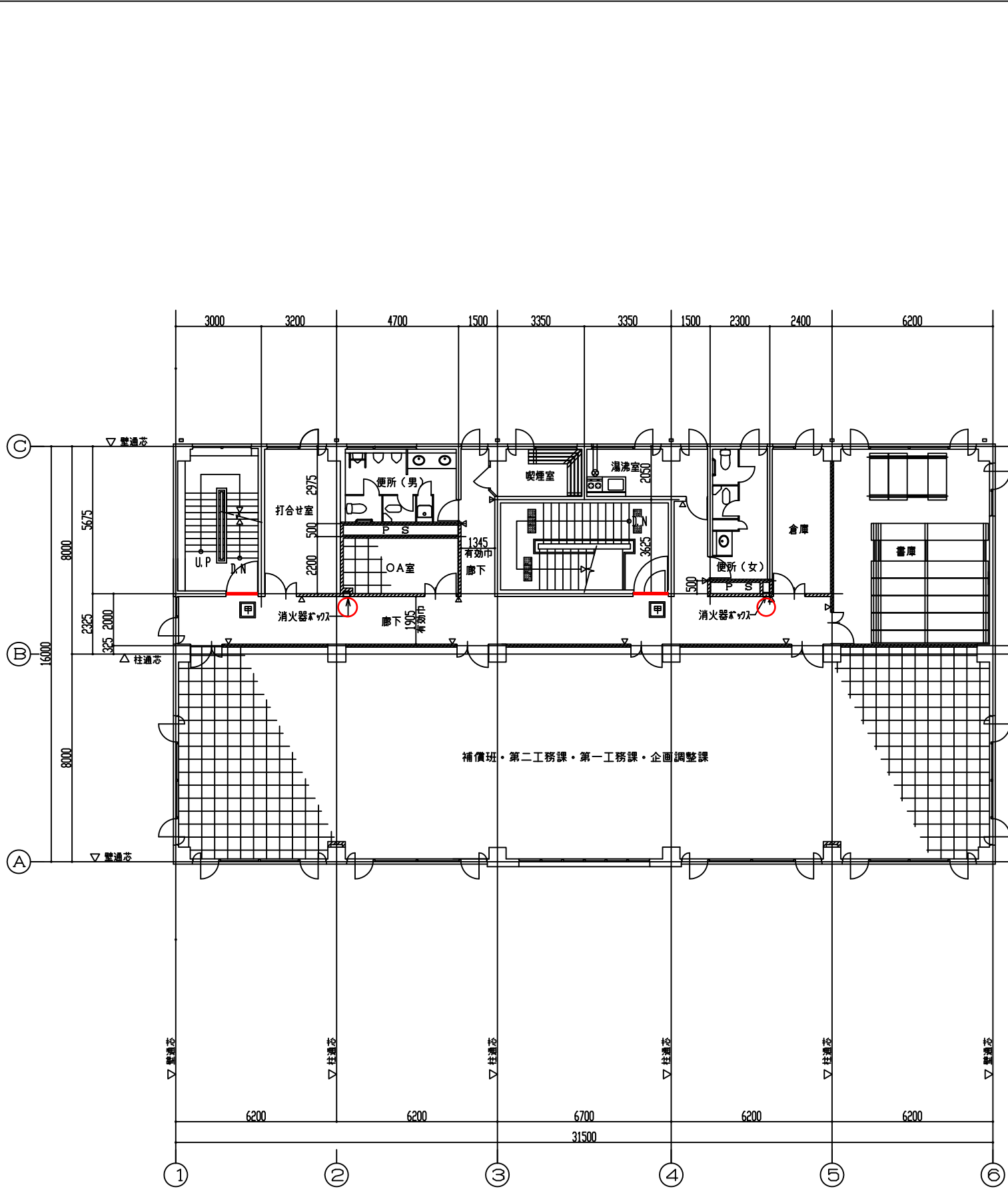


2階平面図 S=1/100

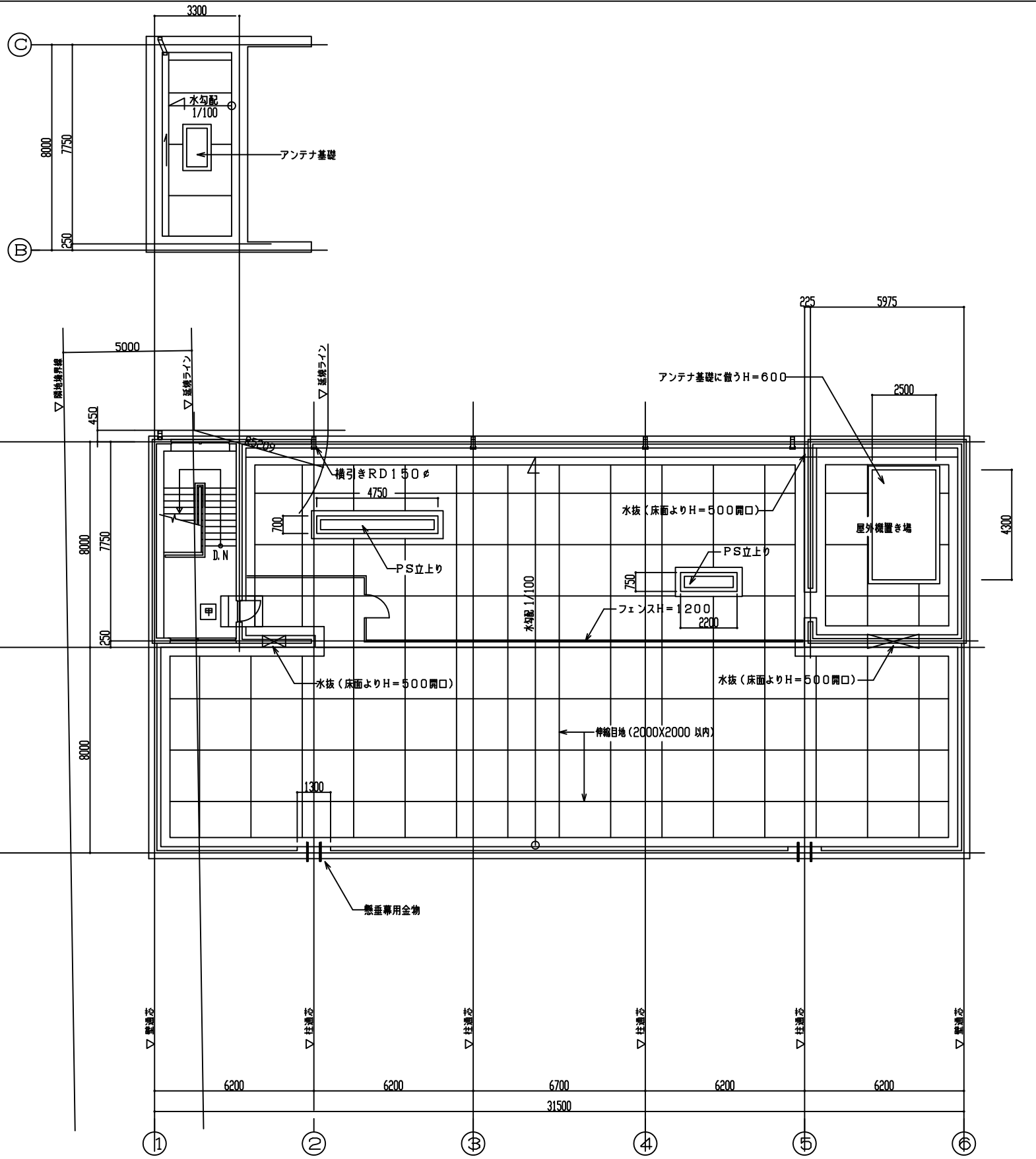
|             |  |                    |        |  |                        |
|-------------|--|--------------------|--------|--|------------------------|
| 壁<br>種<br>別 |  | 軽鉄間仕切壁 W=90        | 凡<br>例 |  | 花壇（別件：北九州市施工）          |
|             |  | 木製間仕切壁             |        |  | 印は室名札を示す。              |
|             |  | 上記以外は鉄筋コンクリート壁を示す。 |        |  | 印は非常用出入口を示す            |
|             |  |                    |        |  | 常時開放式甲種防火戸（煙感知器連動自動閉鎖） |
|             |  |                    |        |  | 常時閉鎖式甲種防火戸             |
|             |  |                    |        |  | 換気扇を示す                 |
|             |  |                    |        |  | 屋内給湯器を示す               |
|             |  |                    |        |  | 床下点検口（アルミ枠付）600×600を示す |

※ 註記  
 (A) 印は、排煙垂壁 H=300を示す。（網入りガラス t=6.8）  
 (B) 印は、排煙垂壁 H=500を示す。  
 （片面 無石棉ガラス板 t=10+吹付ガラス、片面 石膏ボード t=12.5+片面 石膏板貼り）

○：消火器  
 —：防火扉



3階平面図 S=1/100



4階平面図 S=1/100

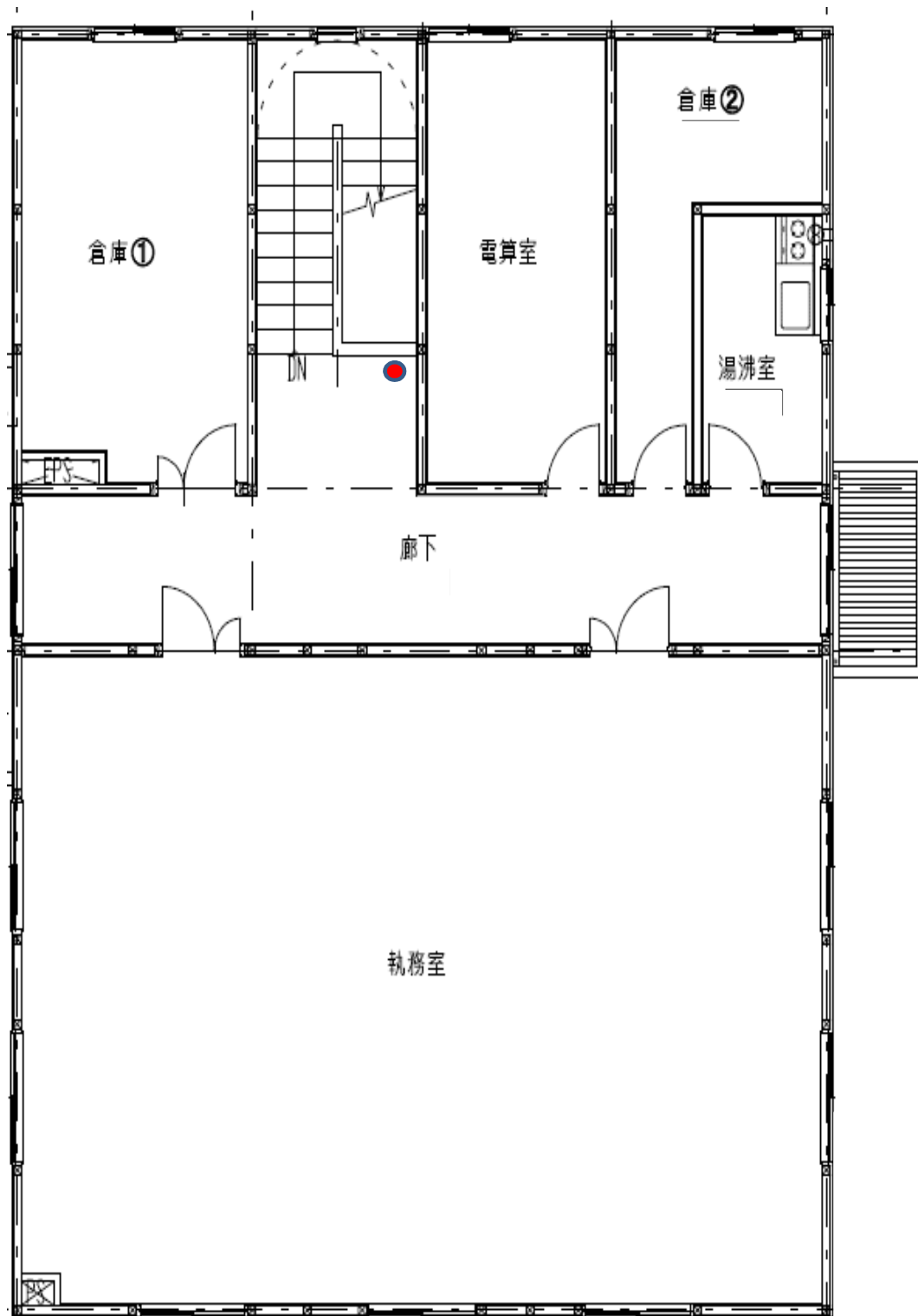
|             |  |                    |        |  |                        |
|-------------|--|--------------------|--------|--|------------------------|
| 壁<br>種<br>別 |  | 軽鉄間仕切壁 W=90        | 凡<br>例 |  | 印は室名札を示す。              |
|             |  | 木製間仕切壁             |        |  | 印は非常用出入口を示す            |
|             |  | 上記以外は鉄筋コンクリート壁を示す。 |        |  | 常時開放式甲種防火戸（煙感知器連動自動閉鎖） |
|             |  |                    |        |  | 常時閉鎖式甲種防火戸             |
|             |  |                    |        |  | 換気扇を示す                 |
|             |  |                    |        |  | 屋内給湯器を示す               |
|             |  |                    |        |  | 床下点検口（アルミ枠付）600X600を示す |

○：消火器  
—：防火扉

Architectural floor plan of the 3rd floor (3F) of a building. The plan shows a large conference room (会議室) on the left, a staircase (UP) in the center, and restrooms (女子便所, 男子便所) on the right. There are also changing rooms (更衣室) and lockers (ロッカー) at the bottom. The plan includes various annotations such as 'W3330', 'D4330', 'H2284', '6段', '1台', '4台', 'EPS', '廊下', '脱衣室', 'シャワー室', '下部', '押入', and '休養室'.

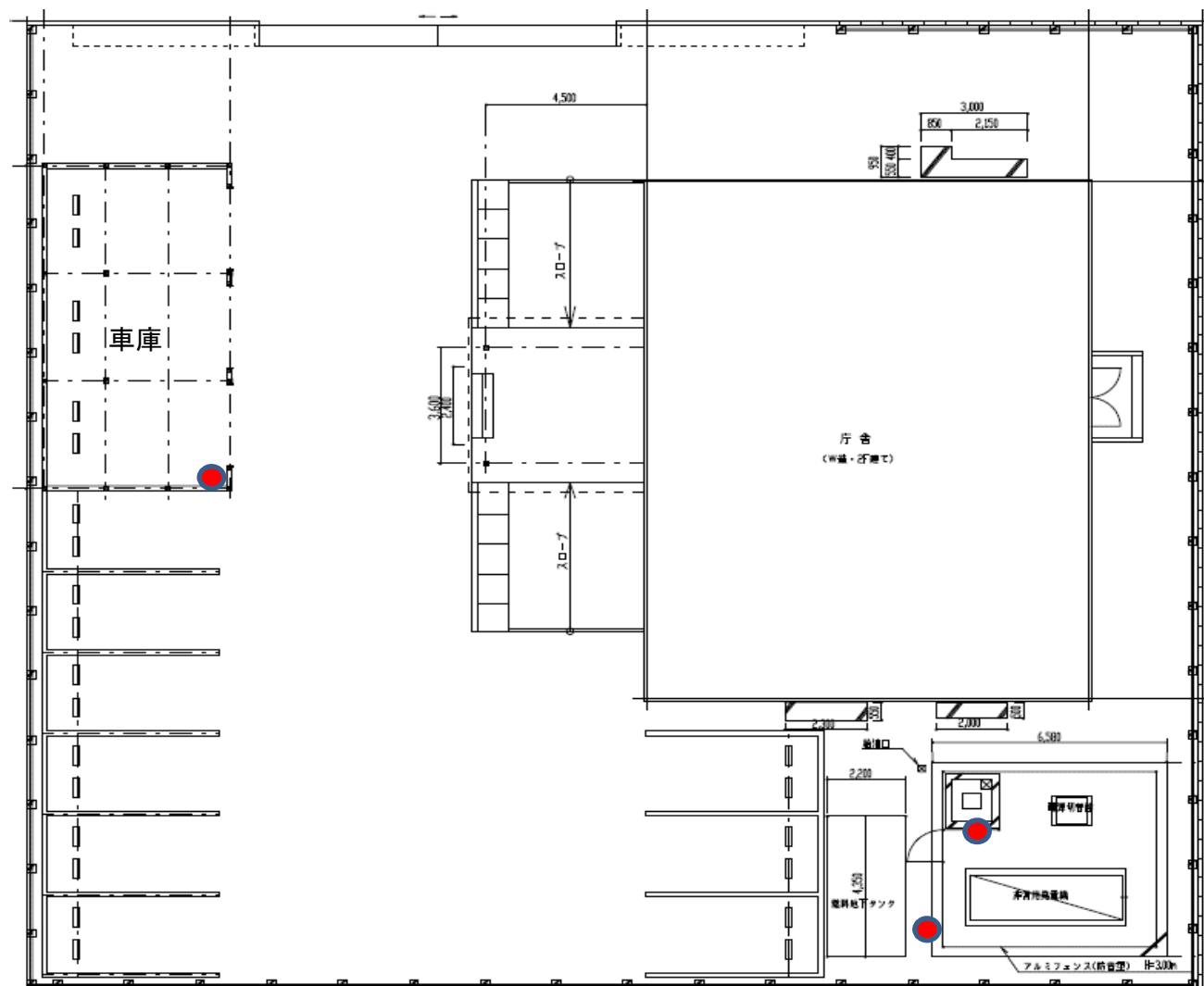
●: 消火器

## 空港北町出張所 庁舎2階



●: 消火器

## 空港北町出張所 配置図



●: 消火器